

漆喰美人 標準施工要領書

本製品を施工する際は、必ず下記事項をご確認ください。

<ご注意>

■ 下塗革命で下地処理してください

下塗革命なら、アク止め、下塗り、シーラー処理がイッパツで完了します。

■ 各工程の乾燥時間の目安は次の通りです

- ・ 下塗革命：12時間
- ・ 漆喰美人（仕上げ材）：1～3日

■ 合板またはアクが心配される下地の場合

下塗革命を使用し下地のアクを完全に止めてください。

■ 出角・入角は、メッシュテープを貼ってください（仕上げ材のひび割れ防止）

■ 練り置きすると柔らかくなりますので規定水量を守ってください

高速ハンドミキサーで2分攪拌後、5～10分程度放置、さらに2分間攪拌

■ 本漆喰とは違います

霧吹きで水を散布して押さえる方法は色ムラの原因となります。見本帳は、塗り見本が小さい為、コテ跡のまったくないフラットな状態に見える場合もありますが、実際の壁に施工する場合は、コテ跡は必ず残ります。

■ 換気が重要です

漆喰美人は水分を大量に含んでいる為、すばやく均一に乾燥させられるかどうか、仕上がりに大きく影響します。

- ・ 施工中、施工後は、換気を充分に行ってください。
- ・ 窓を開ける。換気扇・扇風機・可能ならばエアコンも稼働させてください。
- ・ 漆喰美人塗り付け後は、締め切らず、乾燥を促すようにしてください。

【アクの確認方法】

下塗革命でアク止めを実施した場合は、アクが完全に止まっていることを確認してください。目視でアクの染出しが確認された場合は、下塗革命を重ね塗りするか、霧吹きで清水（水道水）を拭きつけた後、乾いた白いタオルを押し当てる等して、アクの戻りがないことを確認してください。（タオルをこすらないのがコツです）

漆喰美人の施工

養生テープ・養生シートなどを用いて、予め柱や床を養生してください。

■ 配合

漆喰美人 1袋	天然着色料	清水（水道水）
3.6 kg	180 g	2.8 L
約3.3㎡（標準塗り厚 1mm）		

- ・天然着色料がついている場合は、最初に清水で30秒ほど攪拌して十分に分散させた後、漆喰美人を投入してください。（天然着色料は、1袋に1個）
- ・必ず、高速ハンドミキサー（1000rpm/min以上）を用いてください。低速ミキサーを使用すると色むらの原因になります。
- ・最初に3分以上攪拌し、5～10分程度練り置きし、さらに2分程度攪拌してください。攪拌時間が足りない場合は、色むらの原因になります。
- ・少し硬く感じて、直ぐに足し水をしないでください。練り置きすると適正な軟度になります。

■ 塗り付け

- ・標準塗り厚（1mm）に塗りつけてください。
- ・可使時間は、20℃で4時間程度です。（気候条件によって異なります）
- ・一度仕上げでも大丈夫ですが、「追っかけ^{*}2度塗り」の方が綺麗です。

*1回全体に薄く塗った上で、重ね塗りするやり方のこと

■ 仕上げの注意

- ・押さえた仕上げの場合は、水引具合のタイミングに注意してください。霧吹きなどで水を散布して押さえる方法は、色むらの原因になりますので注意ください。
- ・表面をあまり触りすぎると亀甲模様やシワ模様のクラックが発生します。出来るだけ手際よく仕上げのパターン付けまで行ってください。
- ・塗り厚2mm以下を厳守してください。凸凹の深いパターン仕上げは、乾燥スピードの違いから色ムラや、塗りパターンに沿ったクラックが発生しやすくなります。
- ・乾燥しにくい環境下で乾燥させると、色ムラがでます。施工後換気を充分に行ってください。

■ 仕上げ後の注意事項

- ・施工翌日にはある程度固くなりますが、家具の移動は1週間後以降が安心です。
- ・湿気がこもらないように換気し、乾燥させてください。部屋を閉め切ってしまうと、一度吐き出した「漆喰美人」の水分を、再度「漆喰美人」が吸い取ってしまい、色ムラが発生します。
- ・地震や空調設備などによる振動で、ちり切れや隅・開口部にクラックが生じることがあります。

下塗革命の施工 (1/2)

下塗革命は、アク止め・下塗り・シーラー処理が簡単に完了する画期的な下塗り材です。

下塗革命を使用することで、工事で想定されるほとんどの下地処理に対応が可能です。標準的な施工方法は、下記の手順に従ってください。

□標準配合

下塗革命 1袋	水道水
8 kg	約 2.5～3 L
約10㎡ (標準塗り厚 1 mm)	

上記の配合比率で、必ず、高速ハンドミキサー(1000rpm/min以上)を用いて約3分程度攪拌し、5分程度練り置きし、さらに1分程度攪拌してください。

(練りムラや、練り缶の底に練り残しが無いように注意してください)

□施工方法

新規ボードの場合、又は、異種下地が混在する場合

- ① ボードの継ぎ目・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 継ぎ目の凹部に下塗革命をすり込む様に塗りつけた後、追っかけ(引続き)全体を均一に塗りつけてください。(凹部が特に大きい場合は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

合板の場合

- ① ボードの継ぎ目・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 継ぎ目の凹部に下塗革命をすり込む様に塗りつけた後、追っかけ(引続き)全体を均一に塗りつけてください。(凹部が特に大きい場合は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

* 輸入木材などアクが大量に出る場合があります。その場合は、下塗革命の表面が乾燥したことを確認し、さらに下塗革命を塗り重ねてください。(目安：約6時間)

コンクリート・モルタルの場合

- ① 構造クラック・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。
(不陸が大きい場合は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

下塗革命の施工 (2/2)

旧塗壁の場合

手に粉が付いたり、軽く引っかく程度でボロボロと現状の塗り壁が剥がれる壁の場合は、基本的にハツリ（削り）落としてください。

- ① 構造クラック・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

クロスを剥がした面の場合

- ① 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。
- ② 紙の剥がしムラにより発生した膨れ部分はカッターで切り取り、再度下塗革命を塗り付けてください。
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

布クロス・紙クロスの場合

- ① 布クロス、紙クロスなど吸水するタイプのクロスの上に施工する場合は、既存クロスを剥がしてください。

クロスを剥がした面の場合（上記の通り）の要領にしたがってください。

【施工上の注意事項】

下塗革命で、アク止めを実施した場合は、アクが完全に止まっていることを確認してください。目視でアクの染出しが確認された場合は、下塗革命を重ね塗りするか、霧吹きで清水（水道水）を拭きつけた後、乾いた白いタオルを押し当てる等して、アクの戻りがないことを確認してください。（タオルをこすらないのがコツです）

その他の下地処理 (1)

石膏ボード（新規）にパテ処理を実施する場合

<ご注意>

- ・石膏ボードは、12mm厚以上を使用してください。
- ・石膏ボードが、問題なく貼り込まれているか確認してください。
- ・石膏ボードは、受け木の上で継ぎ足し、15cmピッチでビス止めされていることを確認してください。
- ・ビスの頭が出ていないか確認してください。
- ・開口部廻りに石膏ボードの継ぎ目がこないように注意してください。
- ・材料が付着しないよう養生してください。

<施工手順>

- 1) メッシュテープを貼る。
- 2) 下塗革命を施工する

施工上の注意事項

- リフォームなど漏水が原因で劣化している壁を施工する際は、防水・止水処理を行った後施工してください。
材料が乾燥できず硬化不良を起こす原因になったり、施工後しばらくしてからシミが出てくる場合があります。
- 外部での使用は出来ません。
- 養生期間も含めて、水が凍る環境下での使用は行わないでください。
凍害による硬化不良の原因になります。
- 使用期限は、納入した日より3ヶ月を目安としてください。
- 開封した製品は、必ず使い切ってください。
- 保管場所は、降雨をさけ湿気の少ない場所にしてください。
- 施工する際は、マスクや手袋などの保護具を着用して作業してください。
取り扱い後は顔や手を洗浄してください。
- 製品が目に入った場合は、水洗いし速やかに医師の診断を受けてください。
- 製品を吸入した場合は、うがいをして速やかに医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。
- 詳細については、MSDS（製品安全データシート）を参照してください。

自然がきもちいい はなまるエコ建材専門店

アトピッコハウス株式会社

〒248-0017 神奈川県鎌倉市佐助 1-2-4

T E L : 0467-33-4210 F A X : 0467-33-4212

<http://www.atopico.com/> info@atopico.com